

予算特別委員会記録

1. 日時 平成27年12月11日(金)
午前10時00分 開議
午前10時22分 閉会

2. 場所 白鷹町役場 議場

3. 議題 (1) 議第100号の質疑、採決
(2) 議第101号の質疑、採決
(3) 議第102号の質疑、採決
(4) 議第103号の質疑、採決

○出席委員(13名)

2番	笹原俊一	議員	3番	佐々木誠司	議員
4番	小口尚司	議員	5番	小形輝雄	議員
6番	樋口与一朗	議員	7番	田中孝	議員
8番	山田仁	議員	9番	奥山勝吉	議員
10番	石川重二	議員	11番	佐藤京一	議員
12番	菅原隆男	議員	13番	関千鶴子	議員
14番	今野正明	議員			

○欠席委員(なし)

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	佐藤誠七
副町長	横澤浩
教育長	岡田勉
総務課長	松野芳郎
税務出納課長	田宮修
企画政策課長	湯澤政利
企画主幹	永野徹
町民課長	菅原護
健康福祉課長	齋藤春美
産業振興課長	齋藤重雄

農林主幹併 農業委員会事務局長	菅	間	直	浩
建設水道課長	今	野	秀	一
病院事務局長	中	村	裕	之
教育次長	菅	原	良	教
総務課長補佐	長	岡		聡
財政係長	小	林		裕
教育委員長	丸	川	恵	子
監査委員	小	形	安	弘
農業委員会会長	樋	口	太	一

○職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	樋	口		浩
係長	平	井	正	秋
書記	佐	藤	圭	子

○開議の宣告

○委員長（菅原隆男） おはようございます。ご参集まことにご苦労さまでございます。

これより予算特別委員会を開会いたします。

出席委員は全員であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

12月10日開催の定例会本会議において本委員会に付託された平成27年度白鷹町一般会計補正予算（第3号）ほか3件の補正予算について審査を行います。

審査の方法は、最初に一般会計について平成27年度補正予算説明書の概要により説明を受けた後、一問一答形式で審査を行い、次に同様に各特別会計の審査を行い、その後議案番号順にそれぞれ採決いたします。

○議第100号の説明、質疑

○委員長（菅原隆男） それでは、議第100号 平成27年度白鷹町一般会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

質疑は、説明を受けた後、歳入一括、歳出一括として審議したいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） ご異議がないので、そのように進めることに決しました。

なお、質問される方、答弁なさる方はそれぞれ簡潔明瞭にされるよう申し添えます。また、質問される方はページを示してください。

初めに、補正予算説明書の概要について説明を求めます。松野総務課長。

○総務課長（松野芳郎） ご説明いたします。概要の2ページをお開きいただきたいと思っております。

一般会計につきまして、歳入歳出の主なる事項についてご説明を申し上げます。

概要を申し上げます。障害者福祉施設整備事業による障がい者グループホーム整備支援を初めとし、保育園運営委託料の保育関連施策や道路橋梁関連施策のほか、ナラシ対策加入促進緊急事業、各学校整備工事等について対応するものでございます

最初に、歳入について申し上げます。款、補正額、概要についてご説明を申し上げます。

11款分担金及び負担金、596万8,000円の減額。各選挙執行を踏まえまして負担金の調整を行うものでございます。また、保育所運営費につきましては、減額調整を行うものでございます。

13款国庫支出金、3,192万7,000円。保育所運営費国庫負担金2,640万8,000円。公共土

木施設災害復旧費負担金66万7,000円。社会資本整備総合交付金279万5,000円。

14款県支出金、1,167万円。保育所運営費県負担金1,320万4,000円。ナラシ対策加入促進緊急事業37万8,000円。本件につきましては、ナラシ対策加入を促進するための農業法人等への運営費支援に対しての補助金でございます。山形県議会議員選挙委託金300万1,000円の減額、選挙執行による減額調整でございます。

17款繰入金、2,270万円、福祉振興基金繰入金でございます。

18款繰越金、2,809万7,000円、一般財源として充当させていただくものでございます。

19款諸収入、844万8,000円。宝くじ収益金市町村交付金、市町村振興協会からの交付金でございます。354万8,000円でございます。後期高齢者健康診査委託料30万円。後期高齢者医療広域連合医療給付費負担金返納金427万7,000円、過年度精算でございます。後期高齢者医療広域連合事務費負担金返納金32万3,000円、過年度精算でございます。

20款町債、740万円。過疎対策事業債2,160万円の減額。消防施設等整備事業の減額対応を行うものでございまして、組み替えを行うものでございます。緊急防災・減災事業債2,870万円、過疎対策事業債からの組み替え対応でございます。災害復旧事業債30万円、公共土木施設災害復旧事業の対応でございます。

歳入合計、1億427万4,000円でございます。

次のページをお願い申し上げます。続いて、歳出についてご説明を申し上げます。

1款議会費、12万4,000円、事務局及び共通事務費でございまして旅費等の追加計上でございます。

2款総務費、963万4,000円の減額。まちづくり複合施設整備事業27万2,000円、委員謝礼等の追加計上でございます。個人番号カード関連事業費26万3,000円、個人番号カードを発行する際に必要に応じて顔認証システムを用いて本人確認を行うための対応でございます。選挙費1,109万円の減額、各種選挙の執行に基づきまして調整をさせていただくものでございます。

3款民生費、9,618万6,000円。障害者福祉施設整備事業費補助金2,270万円。概要でございますが、白鷹こぶし会が設置主体となる障がい者グループホームの整備に対して支援を行うための対応でございます。保育園運営委託料6,236万8,000円、入所実績及び保育単価の改定等に伴う追加計上でございます。

4款衛生費、28万7,000円。後期高齢者健康診査事業28万7,000円、実績見込みによる追加計上でございます。

6款農林水産業費、108万8,000円。ナラシ対策加入促進緊急事業55万8,000円。米価下落等の唯一の収入補填制度であるナラシ対策会議を推進し、農業法人等の組織運営費に対して支援するための対応でございます。浅立地区経営体育成基盤整備事業負担金20万円、県事業負担金の追加計上でございます。

8款土木費、1,020万8,000万円。新荒砥橋建設促進期成同盟会補助金64万8,000円、

促進看板の設置等に対応するための追加計上でございます。佐野線道路改良事業500万円、工事費の増加等に対応するための追加計上でございます。橋梁安全対策事業400万円、事業実績見込み等に基づく追加計上でございます。

9款消防費、40万円。消火栓設置事業でございます。消火栓の老朽化等に対応するための修繕費でございます。

次のページをお願い申し上げます。

10款教育費、461万3,000円。教育相談事業費36万円、特別な支援を要する生徒の教育相談経費でございます。小学校管理費263万円、施設修繕等に対応するための追加計上でございます。中学校管理費150万円、施設修繕に対応するための追加計上でございます。

11款災害復旧費、100万2,000円、道路河川豪雨災害復旧事業費でございます。河川の過年度豪雨災害復旧に係る工事請負費の追加計上でございます。

歳出合計、1億427万4,000円。

以上でございます。

○委員長（菅原隆男） 説明が終わりました。質疑を行います。

初めに、歳入一括。補正予算説明書の3ページから5ページまで、概要書では2ページから3ページです。

ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） 次に進みます。

続いて、歳出一括質疑を行います。

補正予算説明書の6ページから14ページまで、概要書では4ページから6ページです。

5番、小形委員。

○5番（小形輝雄） 4ページの3款民生費であります。障害者福祉施設整備事業補助金についてお伺いします。

当初予算については、整備事業の補助金として1,000万円計上していたわけでありませぬ。グループホームの整備を行うようになっていたわけでありませぬけれども、このための補正の要因についてお伺いしたいと思います。

○委員長（菅原隆男） 齋藤健康福祉課長。

○健康福祉課長（齋藤春美） お答え申し上げます。

当初の予算においては、建設費5,931万5,000円の費用に対しまして国県補助金2,270万円、町からの補助金1,000万円、自己資金を2,661万5,000円ということで予定をさせていただきました。当初の町からの1,000万円の財源といたしましては、特定寄附金を充当していたものでございます。

今回の補正におきましては、国県補助を白鷹こぶし会で補助申請を行ってございました。

けれども、不採択という結果でございました。そうした中、本人や保護者が高齢化していることやグループホームを使えないものですから、町外のグループホームに入所し、こぶしの家に通っているような実態もございますので、早期のグループホームの着工が望まれているものでございますので、国県支出金相当分の2,270万円を町で支援していきたいと考えまして、町の福祉振興基金を取り崩し対応させていただくものでございます。

○委員長（菅原隆男） 5番、小形委員。

○5番（小形輝雄） 状況については理解いたしますけれども、これから国の採択を受けることも想定されるわけでありまして。まず全く見込むことができないものか、それともそのようなことがあるかどうか、そのあたりの状況について情報がありましたら説明をお願いしたいと思います。

○委員長（菅原隆男） 横澤副町長。

○副町長（横澤 浩） 今回の件につきましては健康福祉課長が答弁いたしましたとおりでございますけれども、ただいま委員からご質問がありましたとおりで、私どもといたしましては、本来グループホーム等の建設につきましては、国県の補助金を充当して福祉のために対応するのが本来であるだろうと思っておりますけれども、今回の状況を見ますと国の補助採択が非常に厳しいということと、補助額につきましても当初予定の満額の充当がなかなか厳しいという状況でございます。しかしながら、国では、補正等の中で特に介護福祉関係についても追加の状況もあるやという情報なども私どもは承知しておりまして、これらについては、今回の補助採択が厳しい状況から国県には対応をお願いしてきているところでございます。これらについては今後も国県をお願いをしていきますけれども、まずは白鷹こぶし会できちっとした担保が見える中で、これらについては進めていただきたいということからこのような対応をしておりますけれども、今後、国の補助金、あるいはそれにかわる財源といたしまして過疎債等の起債の追加要望等も含めながら、町民の負担の軽減とともにこの事業が円滑に執行されるように、なお努力してまいりたいと考えております。それらの状況によりましては、財源内訳の変更等をまた議会の皆様をお願いをして対応してまいりたいと考えておりますので、その節はよろしくご理解をお願いしたいと存じます。

○委員長（菅原隆男） 5番、小形委員。

○5番（小形輝雄） 今後、関係機関等で要請するなど、国からの補助採択に向けてぜひ取り組んでいただきたいと、このようにお願いしたいと思います。

○委員長（菅原隆男） ほかにございませんか。11番、佐藤委員。

○11番（佐藤京一） マイナンバーカードの件について、顔認証の予算が計上されているんですが、いろいろおくれとかそういったものが出ている状況の中で、白鷹町としていつからそのカードの発行が可能になるのか、予想はついているのでしょうか。

○委員長（菅原隆男） 菅原町民課長。

○町民課長（菅原 護） お答えをいたします。

現在、それぞれ各家庭に通知カードを送付させていただいております。それで、マイナンバーカードにつきましては、当初お話し申し上げているとおり町報等でも再三にわたりお伝えしておりますが、1月1日からできるようになっておりますので、そのような対応をしているところでございます。あわせて、現在約31件ほどのマイナンバーの申請を受けておまして、今回12月10日の町報でその内容等についてもお知らせをしておりますので、徐々にそういった申請もふえていくのではないかなと思っております。

以上です。

○委員長（菅原隆男） ほかにございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） 質疑終結と認めます。

○議第101号の説明、質疑

○委員長（菅原隆男） 次に、議第101号 平成27年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。

初めに、補正予算説明書の概要について説明を求めます。今野建設水道課長。

○建設水道課長（今野秀一） おはようございます。

予算説明書の概要6ページをごらんいただきたいと思っております。

下水道特別会計補正額210万円。

内容につきましては、公共下水道事業費50万円。管渠管理費160万円でございます。

住宅新築に伴います汚水ます設置工事並びに施設の修繕等でマンホールポンプの通報装置、それからマンホールの修繕のものでございます。

以上でございます。

○委員長（菅原隆男） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

○議第102号の説明、質疑

○委員長（菅原隆男） 次に、議第102号 平成27年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。

初めに、補正予算説明書の概要について説明を求めます。今野建設水道課長。

○建設水道課長（今野秀一） ご説明申し上げます。

同じく6ページをごらんいただきたいと思っております。

農業集落排水特別会計、補正額100万円。

内容につきましては、施設管理費100万円でございます。施設の修繕への対応ということで、西高玉地内の大鮎貝ポンプ場並びに浅立地内高野ポンプ場の修繕を図るものがございます。

以上でございます。

○委員長（菅原隆男） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

○議第103号の説明、質疑

○委員長（菅原隆男） 次に、議第103号 平成27年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

初めに、補正予算説明書の概要について説明を求めます。齋藤健康福祉課長。

○健康福祉課長（齋藤春美） ご説明申し上げます。

補正予算説明書の概要6ページをお開きください。

介護保険特別会計、補正額34万5,000円の補正を行うものがございます。内容につきましては、介護保険制度改正に伴い平成28年度から改正になる内容に対し、システム改修が必要であるためその対応を行うものがございます。

以上でございます。

○委員長（菅原隆男） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） 質疑なしと認めます。

○議第100号の採決

○委員長（菅原隆男） これより採決を行います。

この採決は、起立によって行います。

初めに、議第100号 平成27年度白鷹町一般会計補正予算（第3号）について採決いたします。

議第100号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（菅原隆男） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第101号の採決

○委員長（菅原隆男） 次に、議第101号 平成27年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第2号）について採決いたします。

議第101号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（菅原隆男） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第102号の採決

○委員長（菅原隆男） 次に、議第102号 平成27年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第2号）について採決いたします。

議第102号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（菅原隆男） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第103号の採決

○委員長（菅原隆男） 次に、議第103号 平成27年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第3号）について採決いたします。

議第103号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（菅原隆男） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で本予算特別委員会に付託された補正予算4件の審査が終了いたしました。

なお、委員会審査結果報告については委員長に一任いただきたいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（菅原隆男） ご異議がないので、審査結果報告は委員長に一任されることに決しました。

○閉会の宣告

○委員長（菅原隆男） これをもって予算特別委員会を閉会いたします。
ご苦労さまでした。

閉 会

〈午前10時22分〉